

(社) 日本非破壊検査協会春季講演大会講演募集

平成24年5月22日(火)～23日(水)

会 場

アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

募集テーマ

1. オーガナイズドセッション

(1)「フェーズドアレイ超音波探傷— 適用事例と実用化を中心に —」

最近、フェーズドアレイによる超音波探傷が注目され、規格の制定も検討されている。しかし、フェーズドアレイの特徴を十分に生かした探傷とするためにはまだ検討すべき課題が残されている。そのため超音波部門では、2010年4月よりフェーズドアレイ超音波探傷研究委員会(委員長：東京工業大学 廣瀬壮一)を設立し、フェーズドアレイ超音波探傷に関する調査研究を行っている。このような背景の下、本 OS はフェーズドアレイ超音波探傷に関わる技術者及び研究者が一堂に会して議論を交わす場として企画したものである。適用事例と実用化をテーマとしているが、フェーズドアレイ超音波探傷に関するいずれの内容も歓迎する。

(2)「最近の漏れ試験と認証」

漏れ試験は、幅広い分野で信頼、安全の確保のため、不可欠の技術となりつつあります。対象物も小さな表面実装電子部品から大きな船舶等の製品と様々。使用分野も配管の水道やガス配管の漏れから、クーラー、半導体電子部品やその製造装置、自動車部品関連分野から各種プラントの保守検査、そして医療・食品関連まで非常に広範囲となっています。しかしながら、試験方法の適用面では、発泡・アンモニア・圧力変化・ヘリウム・浸透液・水圧・超音波等、試験体に応じ、経験によって選択利用しています。品質管理の面からも、より最適な漏れ試験方法を広める意味からも、今年から実施される漏れ試験技術者の資格認証は、有益であると考えています。

今後の漏れ試験の確立のため、メーカー・ユーザー・研究者の方々から、関連する新しい技術、確立された各種方法・アプリケーションを問わず、「最近の漏れ試験」の投稿を募集する。

(3)「鉄筋コンクリート構造物の検査のための非破壊試験方法」

鉄筋コンクリート構造物を対象として適用されている微破壊・非破壊検査方法に関する研究論文を投稿していただく予定です。このなかには、小径コア、ボス試験体などの微破壊試験法や反発度法、打音法、超音波法、弾性波法、レーダ法、赤外線サーモグラフィ法、放射線法などの非破壊検査法による検査方法が実構造物へ適用されて良い成果をあげている。しかし、これらの検査方法が確立されたものとは言い難く、解決しなければならぬ問題点も残されている。このような現状を考えた場合、当オーガナイズドセッションにおいてさまざまな検査方法の適用事例や実験の検討、理論解析、シミュレーション解

析などの研究成果の発表を通して意見交換ができれば、問題点の解決や精度向上に貢献できるものと考えられる。

2. 一般セッション

- 1) 放射線探傷試験、2) 超音波探傷試験、3) 表面探傷試験 4) 応力・ひずみ試験、5) 赤外線サーモグラフィ試験
 - 6) AE、7) 音響試験、8) 電位差試験
- などに関する調査、研究、開発に関する技術報告。

3. 製品紹介セッション

技術開発の要素を含んだ製品紹介の発表とする。当日、発表の補足として、カタログ、パソコン程度の展示を可能(1800×50の机1本)とする。(講演申込用紙に技術要素を明確に記入する。又、展示希望の有無を記入する)

申込方法

講演申込用紙に講演題目、発表者氏名及び所属、登壇者氏名、連絡先、講演区分および講演要旨(160字以上250字以下)などの必要事項を記入の上、E-mailにてお申し込み下さい。

申込書受領後、受領確認のご連絡を差上げます。受領確認の通知が届かない場合は、ご連絡下さるようお願いいたします。

講演申込期限 平成24年2月3日(金)

講演申込み先

〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67
MBR99 4階
(社) 日本非破壊検査協会 学術部学術課
TEL 03-5821-5105 FAX 03-3863-6524
E-mail: taikai@jsndi.or.jp

発表採択審査

講演申込みを頂いたものは、採択審査を行います。講演要旨は採択審査に使用されますので、講演の内容を簡素かつ的確に表して下さい。

審査結果は、申込締切日の後、30日以内に書面で通知いたします。

なお、採択以後の講演題目の変更は認められません。

講 演

1) 講演の言語

言語は、日本語又は英語とします。

英語による講演発表(講演原稿・講演発表共に英語)を希望の方は、必ず英文講演申込みをして下さい。

2) 登壇者の条件

当協会の正会員又は学生会員および当協会が友好協定を締結している海外の機関の会員に限る。
(詳細は事務局へお問合せ下さい)

なお、オーガナイズドセッションは、非会員の方でも受け付けます。

3) 講演時間

討論時間5分を含む20分とします。

4) 講演証明の交付

当初申し込まれた登壇者が講演された場合には、当協会の講演証明書を交付いたします。講演当日の登壇者が既登録者と異なる場合には、講演証明の交付はいたしません。

参加登録料

	事前(4/22迄)	4/23～当日
会 員	5,000	8,000
一 般	11,000	14,000
学生会員	1,000	2,000
学生一般	4,000	6,000
懇 親 会	5,000	6,000

講演前刷原稿の提出

- 1) 執筆要領は採択通知発送時に同封します。
- 2) 本会所定のサイズ用紙(図、写真、表を含む)を用いて、一般セッションおよび製品紹介セッションでは2頁以内オーガナイズドセッションに関する講演は4頁以内
- 3) **前刷原稿提出期限** 平成24年3月23日(金)

新進賞贈呈

本大会において講演発表された若手の会員の中から、優秀な研究発表者(登壇者)を選び、後日(社)日本非破壊検査協会新進賞を贈呈いたします。

- 1) 当協会の正会員(個人会員、団体会員)または学生会員であり、大会期日内に満30歳以下であること。
- 2) 上記の条件に該当する発表者は講演申込書の新進賞該当欄に必要事項を記入しておくこと。記入がない場合は審査対象外となります。
- 3) 授賞対象者が非会員であった場合は後日、会員になる事を条件とする。
- 4) 既受賞者は対象外(当協会学術関連の他賞を含む)とする。